

平成29年度 幼保特例通信教育講座 科目修得試験 持込みについて

① 幼稚園教諭免許状取得コース

時限	科目(特例)	可否	持込みできるもの	備考
1 限目	幼児教育制度論	可	シラバス記載のテキスト及び学習ノート	
2 限目	教育の方法と技術	可	シラバス記載のテキスト及び返却レポート	
3 限目	教育課程論	可	シラバス記載のテキスト及び学習ノート	
4 限目	保育内容の指導法	可	シラバス記載のテキスト	
5 限目	幼児理解の理論と方法	可	シラバス記載のテキスト及び参考書、学習ノート	※
6 限目	保育者論	可	シラバス記載のテキスト	

② 保育士資格取得コース

時限	科目(特例)	可否	持込できるもの	備考
1 限目	相談支援	可	シラバス記載のテキスト	
2 限目	福祉と養護	可	シラバス記載のテキスト及び参考書	
3 限目	子どもの保健	可	シラバス記載のテキスト及び参考書	
4 限目	子どもの食と栄養	可	シラバス記載のテキスト及び参考書	

諸注意

- 1) 持込みについては科目修得試験 追試験も同様です。
- 2) 受講のてびき 11 ページからの 6. 科目修得試験」をよく読んで準備してください。
- 3) ※のついている科目は別紙資料も参照してください。

「幼児理解の理論と方法」試験について

森定美也子

試験は教科書、参考書、学習ノートが持ち込み可能となっています。教科書からの出題の他に、発達障害である自閉症、アスペルガー症候群、ADHD、LDの原因、特徴、対応について出題する予定です。参考書の「わかってほしい気になる子」やそのほかの本、ネットの情報などを参考にいただき、発達障害について学習ノートにまとめておかれるとよいと思います。

自閉症については、最近診断基準の改定により、自閉症も、軽い自閉症であるアスペルガー症候群もひっくるめて「自閉症スペクトラム障害 (ASD)」という診断名になりましたが、自閉症とアスペルガー症候群では対応が異なってくるため、別々の項目で出題します。

また、試験とは関係ありませんが、皆さんの論文を拝見する中で、参考になるのではな
いかと思った本を紹介します。

「赤ちゃんの発達障害に気づいて・育てる完全ガイド」

「幼児期の発達障害に気づいて・育てる完全ガイド」(両方とも黒澤礼子著 講談社)

発達障害の特徴をとらえた「評価シート」が掲載されており、保育現場の発達障害の特徴を捉える上で参考になると思います。